

2017年度（平成29年度）伊野地区自治協会の重点的取組

子育てをするなら伊野で

- 1 伊野小学校&伊野小学校 PTA 支援
 - 校庭草刈やプール清掃・プール当番等のボランティア支援の拡充
 - 伊野ふるさと会員の寄付による創造的な教育活動
 - 伊野いちと総合的な学習の時間の連携
 - 6年生の国語学習「町の幸福論ーコミュニティーデザインを考えるー」支援
- 2 地域の子育て事業充実ー子どもが育つ5つの舞台ー
 - ①伊野バージョン ②スポーツ ③地域を知る活動 ④国際交流 ⑤子ども・青年のまちづくり参画
- 3 夏休み等長期休業中の子ども預かり
 - 児童館といのっ子教室連携による長期休業中の子ども預かり充実
- 4 伊野の教育プラン作成
 - 伊野の教育ビジョンを考える各団体代表者会議開催
 - 学校・地域連携会議開催

今年1,330人の人口が10年後に1,000人台に

持続可能な1,000人の伊野地区をつくる

子育てをするなら伊野で 田舎暮らしを楽しむなら伊野で

<目 標>

○毎年、10人の子どもが生まれる伊野

みんなで考える「持続可能な伊野」のまちづくり

- 1 「1,000人の伊野(村)」ビジョンと中・長期的なまちづくり計画策定
 - 伊野地区の危機的状況について情報共有に努めながら、住民の意見を集約し、「持続可能な伊野」をめざす総合戦略を策定する
- 2 「まちづくりフォーラム」開催
 - まちづくりを進める各団体代表等による意見交換
 - 研究者を招いた講演会
- 3 まちづくりを考える討議資料(映像)作成
 - 町内の常会や団体等でまちづくりを話し合う資料として活用
- 4 伊野暮らし魅力化プロジェクトの発展
 - 運営体制の確立と事業推進
- 5 子ども・若者のまちづくり参画推進
 - 青少協とコミセンの企画で子ども・若者のまちづくり活動を推進
- 6 女性・母親たちのまちづくり参画推進
 - 母親交流事業
- 7 各町内の取組
 - 人口減少・少子高齢化等に伴う町内課題を集約

田舎暮らしを楽しむなら伊野で

<食と農によるまちづくり>

- 1 伊野いちの発展
 - 軽トラ市試行 ○伊野いちファン交流会
- 2 伝統食文化再生
 - しば入りちまき講習会 ○伝統食掘り起こし・地域の食材を活かしたメニュー開発
- 3 農業問題検討プロジェクト発足
 - 伊野農業の課題共有と課題解決のための方略を検討

<人・自然・文化との出会いを楽しむ>

- 1 文化祭りニューアル
 - 伊野小学習発表会と別日開催することによる企画の充実
- 2 夏祭り
 - 壮年会を中心に特色あるイベント
- 3 ふるさとウォーキング
- 4 森を楽しむ「りんごん山トレール・ラン」

<多文化共生のまちづくり>

- 1 第2回伊野国際ワークキャンプ
 - 福祉活動と子ども交流を中心に企画
 - 子どもサミットで特定テーマについて話し合う
- 2 異文化交流
 - 外国人講師を招いた講演会等
 - 食文化交流
- 4 人権・同和教育研修会
 - 多文化共生の視点での研修会開催

地区外の人びととつながったまちづくり(縁結びのまちづくり)

- 1 伊野ふるさと会
 - 伊野をふるさととする人びとや伊野のまちづくりに関心を寄せる人びとの力を活用したまちづくり推進
 - 寄付金を活用した教育事業の展開
- 2 伊野地区自治協会ホームページ&フェイスブックの運用
 - HP更新に努め、伊野のまちづくりに関心を持つ人、考える人、行動する人を増やし、意見交流の場を設ける
- 3 空き家活用の伊野暮らし体験や農家ステイ
 - 小さな事業を試行し、課題と展望を探る

コミュニティーの基盤整備

道路・河川インフラ整備

- 1 第2次「出雲市道路整備10カ年計画」策定に向けた取組
 - 第1次計画に盛り込まれながら着手されなかった伊野地区の4路線を第2次計画に盛り込むよう行政当局に働きかける。
- 2 第4期「道路・河川修繕3カ年計画」推進
- 3 主要地方道・斐川一畑大社線(地合工区)の早期完成
- 4 伊野川井堰改修

安心・安全のまちづくり

- 1 原子力災害対策
 - 大社町荒木地区への避難訓練を東・檜山・佐香地区と共同実施するための連絡調整
- 2 土砂災害対策
 - 土砂災害対応マニュアル案の検討及び災害対応訓練
- 3 災害時避難行動要支援者対策
 - 世帯情報更新 ○各町内体制確立
- 4 ファーストレスポnder
 - 隊員の力量向上のための研修会開催(2回)

福祉・医療支援

- 1 老人福祉(介護や医療等)についての講演会
- 2 関係団体による問題点の洗い出し
- 3 島根大学医学部や島根県立大学看護学部との連携模索